

韓国

マクロ経済動向

韓国銀行（中央銀行）が9月2日に公表した2016年第2四半期の経済成長率（改定値）は、季節調整値で前期比0.8%（年率換算3.2%）で、前期の同0.5%を上回った。需要項目別に見ると内需では、最終消費支出は同0.8%で前期の同0.1%から上昇した。固定資本形成は同2.7%で前期の同1.2%から上昇した。その内訳では建設投資は同3.1%で前期の同6.8%から低下した。一方、設備投資は同2.8%で前期の同▲7.4%からプラスに転じている。外需である財・サービスの輸出は同1.1%で前期の同▲1.1%からプラスに転じている。

2016年第2四半期の鉱工業生産指数は季節調整値で前期比1.1%となり、前期の同0.1%から上昇した。月次では6月に前月比▲0.4%、7月に同1.3%となっている。

2016年第2四半期の失業率は季節調整値で3.7%であった。月次では6月に3.6%、7月は3.6%となっている。

2016年第2四半期の貿易収支は（IMF方式）330億ドルの黒字、月次では、6月は127億ドル、7月は108億ドルの黒字である。

2016年第2四半期の対ドル為替レートは1ドル＝1163ウォンで、前期の同1201ウォンから増価した。月次では6月に同1168ウォン、7月に同1142ウォン、8月に同1111ウォンと推移している。

2016年第2四半期の消費者物価上昇率は前年同期比0.9%であった。月次では6月に前年同月比0.8%、7月に同0.7%、8月に同0.4%と推移している。また、2016年

第2四半期の生産者物価上昇率は前年同期比▲2.9%であった。月次では6月に前年同月比▲2.7%、7月に同▲2.4%とマイナスで推移している。

経済見通し

7月14日、韓国銀行は2016年と2017年の経済見通しを発表した。これによると2016年の経済成長率は2.7%で2015年実績の2.6%を上回る。期間別の成長率では前半は3.0%で、後半は2.4%と減速する。2016年の成長率は2.9%で、前半の2.6%から後半は3.1%に上昇すると見込んでいる。

需要項目別では、内需の民間消費が2015年実績の2.2%から、2016年に2.3%、2017年に2.2%と推移すると予測している。設備投資は2015年実績の5.3%から、2016年には▲2.1%とマイナスに転じ、2017年には3.2%に回復すると見込んでいる。建設投資は2015年実績の3.9%から、2016年には6.7%と上昇し、2017年には3.0%と見込んでいる。外需の財輸出は2015年実績の0.5%から、2016年には0.9%と上昇し、2017年には2.6%に回復すると見込んでいる。

消費者物価上昇率は2015年実績の0.7%から、2016年には1.1%に上昇し、2017年には1.9%と見込んでいる。

成長の減速によって雇用情勢の悪化が予測され、新規就業者数は2015年実績の34万人から、2016年には29万人に低下し、リーマンショックの影響を受けた2009年以降、最低となる見込みである。2017年も31万人にとどまる見通しである。

（ERINA 調査研究部主任研究員 中島朋義）

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	15年 7-9月	10-12月	16年 1-3月	4-6月	2016年 6月	7月	8月
実質国内総生産(%)	3.7	2.3	3.0	3.3	2.6	1.2	0.7	0.5	0.8	-	-	-
最終消費支出(%)	2.3	2.2	2.2	2.0	2.4	1.2	1.3	0.1	0.8	-	-	-
固定資本形成(%)	▲1.0	▲0.5	4.2	3.1	3.8	2.2	▲0.9	1.2	2.7	-	-	-
鉱工業生産指数(%)	6.0	1.3	0.7	0.2	▲0.6	1.7	▲0.9	0.1	1.1	▲0.4	1.3	-
失業率(%)	3.4	3.2	3.1	3.5	3.6	3.6	3.4	3.8	3.7	3.6	3.6	-
貿易収支(百万USドル)	29,090	49,406	82,781	88,885	120,290	30,638	31,756	27,884	33,006	12,709	10,813	-
輸出(百万USドル)	587,100	603,509	618,157	613,021	548,838	135,363	136,777	118,002	127,882	45,143	42,511	-
輸入(百万USドル)	558,010	554,103	535,376	524,135	428,548	104,725	105,021	90,117	94,876	32,434	31,698	-
為替レート(ウォン/USドル)	1,108	1,127	1,095	1,053	1,132	1,169	1,157	1,201	1,163	1,168	1,142	1,111
生産者物価(%)	6.7	0.7	▲1.6	▲0.5	▲4.0	▲4.4	▲4.4	▲3.3	▲2.9	▲2.7	▲2.4	-
消費者物価(%)	4.0	2.2	1.3	1.3	0.7	0.7	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7	0.4
株価指数(1980.1.4:100)	1,826	1,997	2,011	1,916	1,961	1,963	1,961	1,996	1,970	1,970	2,016	2,035

(注) 国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、鉱工業生産指数は前期比伸び率、生産者物価、消費者物価は前年同期比伸び率、株価指数は期末値

国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、鉱工業生産指数、失業率は季節調整値

国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、生産者物価、消費者物価は2010年基準

貿易収支、輸出入はIMF方式、輸出入はf o b価格

(出所) 韓国銀行、統計庁他